

# 工場大幅改装し生産能力を拡大

**過去最高の年間130万食突破**  
 ホーミー 8-9月に突破記念企画開催  
 ダイニング

(株)エブリイホーミーホール

ディングス(福山市南蔵王町1-6-11、岡崎雅廣社長、電084-982-9411)グループで外食事業を手掛けている(株)ホーミーダイニング(福山市南蔵王町2-10-10、岡崎真悟社長、電084-944-4115)の事業所向け弁当事業「フレッシュランチ39」(福山市明神町1-2-40)はこのたび、前期過去最高売上・食数「約130万食」を達成した。達成にちなみ「年間130万食突破記念企画」を実施する。

住まいるステーション  
**太基不動産** 有限会社  
**Useful for you**  
 福山市川口町1-1-11 会(084)957-4388  
<http://www.taiki-fdsn.co.jp>

ホーミーダイニングは昨年11月、弁当製造のための工場を大幅に改装し、生産能力の拡大と衛生設備を強化しており、前期過去最高売上げの130万食の達成とともに、1日の配達食数も7月6日に過去最高の5602食を記録、順調に成長し続けてい



フレッシュランチ39のスタッフの皆さん



フレッシュランチ39工場・事務所

る。弁当製造だけでなく、スーパーエブリイの惣菜工場として、和惣菜の製造を始めるなど、グループの効率化にも貢献している。



福山ローズファイターズ選手に会えるイベント開催

年間130万食突破記念企画は①8月1日-31日「水」に利用を考えている事業所は「3日間無料試食」を受けることができる。②9月1日「木」-9月30日「金」に成約した事業所で先着10社に、グループの飲食店で利用できる500円割引券を10枚がプレゼントされる。

## 福山ローズファイターズ選手に会えるイベント

エブリイホーミーホールディングスが雇用支援するNPO法人「福山スポーツ雇用サポートセンター」の初の試みとして発足した、社会人硬式野球チーム「福山ローズファイターズ」の選手に会えるイベントが福山毎度夜店と広島県立ふくやま産業交流館(ビッグ・ローズ)で開催される。

エブリイホーミーホールディングスを含む地元企業10社が会員となり立ち上げたNPO法人「福山スポーツ雇用サポートセンター」が運営する社会人球団。スポーツを通じ地元企業への就業を支援することを目的としており、現在約20人の選手が、仕事と野球の両立を図りながら限られた時間の中で、練習・トレーニングを重ね試合に臨んでいる。グループには元広島東洋カープ選手の中村憲さんなど4人の選手が入社している。

「安全について知ろう&夏まつり」の開催に合わせて開かれる。日時は8月7日(日)午前10時-午後4時、午後2時から2時25分にはステージ出演がある。内容は市民サポーター募集、選手との写真撮影。ステージではスイングやキャッチボール、選手への質問コーナー、じゃんけん大会などが開かれる。

福山毎土夜店のイベントは、サポーター募集、ゲーム、選手との写真撮影など。日時は7月30日、8月6日、8月13日、午後6時半から8時半。場所は「OYふなまち商店街「ふな家」」付近。

## 福山市の大雨 排水改善求める声

福山市市議会は7月27日、6月の大雨による公共施設の被害概算額を建設水道委員会で計22億8千万円に上ることを示した。水があふれた川への対策について改善を求める声が上がった。市の調査によると公共施設の被害は土木関連約15億3千万円、農業関連約6億2千万円、その他約1億3千万円。民間の建物被害は一部損壊23件、半壊13件、床下浸水271件、床上浸水63件計370件だった。

根治率90%日本一療法と全国誌が記載  
 私は日本で初めて臀部療法を考案しました



**(株)井上腰痛道場**  
 詳しくは「井上腰痛道場」で検索して下さい。  
 初診料 1,000円 完全予約制  
 30分 3,000円  
 40分 4,000円  
 60分 5,000円  
 初回半額  
 瀬戸本院 084-951-5449

# 福山市内最大級のサ高住が完成

## 8・26―28日に完成見学会

### ファイブワン 低価格で医療依存高い方も受入

健康づくりを柱とした介護保険事業などを展開する(株)ファイブワン(福山市野上町2-10-40、代表取締役岡崎宏一、電084・9255・1510)はこのほど、同市加茂町中野3-14-3のサービス付き高齢者向け住宅(サ高住)「ガーデンハイツ秀」に隣接した「ガーデンハイツ旭」Ⅱ写真Ⅱを新設した。9月1日(木)の開設を前に、8月26日(金)―28日(日)の午前10時―午後5時、完成見学会を催す。



敷地面積は5874・96㎡。鉄骨造4階建てで延床は2798・34㎡。居室は個人向け(Aタイプ19・50㎡)が74室Ⅱ同下、家族向け(Bタイプ27・20㎡、Cタイプ29・25㎡)が計5室ある。全館バリアフリーで、木目調のクッション性が高い床材を敷いている。各部屋にナースコール・エアコン・洗面台・ミニキッチン(IH)・洋式トイレ・棚及び収納庫・防火レールスカーテンを完備し、各階に個浴の浴室(1階は大型、2階は4室、3・4階は1室)も設けている。1階には広い食堂(191㎡)と憩いの時間を過ごせる喫茶室、

日用品などの買い物ができる売店を設ける。

看護師や介護士が常駐しており、24時間体制で介護や看護、居宅支援サービスも行う。職員の多数が認知症サポーターであり、更に光の丘病院との協力医療体制があるため、認知症の人も受け入れも可能だ。ほかにも医療依存度の高い人の受け入れも行う上、食費込で月々9万6100円から入居できるというリーズナブルな家賃など、充実したサービスを実現させている。

さらに隣接する「加茂デイサービス愛」では、健康づくりや体力づくりを軸とし、更に様々なアクティビティも用意した、大規模デイサービスを展開。理学療法士が指導するリハビリルームもある。また、利用者の希望になるべく沿うようなメニューを用意することで人気も高く、利用したいとの問い合わせも多いという。

岡崎代表取締役(70)はかつて福山大学で一般体育を担当し、高齢者の運動機能などについて研究論文も発表してきた。現在は健康運動指導士として、高齢者の健康推進のための適切な運動を指導している。「各部屋にベランダがあり、周囲は見晴らしもよく、また中庭には和風の庭園と芝生広場を設け

ます。小鳥や金魚なども飼う予定です。すでに多くの方から問い合わせを頂き、現在も個別に見学の対応をさせていたただいております。急がれる方も多く、順次ご希望の部屋は埋まって参りますので、お早めにご契約いただきますように」と呼びかけている。

なお26日は「子ども神楽」と(株)プレヒまわりによる血流・骨密度検査、27日は転倒予防体操とピアノ・サックスの演奏会、28日は蛇田太鼓芸能保存会の演奏と認知症予防体操の指導がアトラクションとしてある。

## IKOCCA内に2号店出店 スイレン+

### コーヒーも鮮度が重要と訴える コーヒー文化の普及に意欲

自家焙煎珈琲豆専門店「SUIREN+(スイレンプラス)」

(福山市駅前坊寺230、安藤克洋代表、電084・976・8523)はこのほど、エブリイホームイホールディングス(岡崎雅廣社長)グループが同市駅前上山守45015にオープンした新タイプのスーパー「IKOCCA IIイコッカ」(田中誠司店長 内に2号店を開業した。入り口付近に設けられたイトインコーナー(211㎡、60席)に隣接しており、店内で買った商品と合わせて飲食ができる。

府中市府中町の「恋しき」庭園内に出した10年程前から安藤代表は、コーヒー豆の鮮度や品質にこだわり、できるかぎ

921-1998  
福山市震町  
まなびの館ロースコム西隣  
佐藤不動産  
有限会社

ポーター (吉田カバン)  
「針入魂」靴のトップブランド  
宮本カバン店  
084-923-2790  
http://www.bag-miyamoto.com/



り焙煎機で焼いたばかりの新鮮なコーヒーを出すようにしてきた。その職人気質が、同スパーの掲げる「超鮮度」「専門店」「独自商品」といったコンセプトにぴったり合うとして同社から請われて、2号店出店に踏み切ったという。コーヒー豆は両店とも10数種類を用意。オリジナルブレンドのほかイルガチエフェ（モカ）など定番商品は両店とも置くが、共通しない豆も半数程度ある。

安藤代表は、（一社）日本スペシャルティコーヒー協会の焙煎技術の全国大会に毎年のように出場しており、所属したチームが焙煎2部門で準優勝、個人では5位入賞を果たしたこともある。またコーヒー豆のグレード審査に関わる専門的資格Qグレーダーの資格も取

得し、東南アジア各国を廻り、コーヒー栽培技術や選別管理の指導、コーヒー文化の啓発などに注力している。同店にある焙煎機もオランダ製で、世界焙煎技術大会の公式機。広島県内ではSUIRENN+にしかなく、機能を十全に活かせるよう研究を深めながら独特の風味ある豆を作り続けているという。

安藤代表は「エブライ様という、様々な年齢層のお客様が集う場でお仕事をさせていただけ

けるのは、コーヒーの美味しさや良さをもっと広く多くの方にお伝えできる良い機会だと思いました。1杯のコーヒーで会話が生まれ、人と人がつながります。コーヒーを楽しんでもらえる文化が醸成されていくお手伝いができることが嬉しいです」と話していた。今後はフードコートなど使い、セミナーやコーヒーに合うスイーツなどのペアリング講座などを企画していきたいと意気込んでいる。

## 神龍湖の水質浄化に挑戦

神石帝釈峡LC

### アオコ駆逐に空芯菜栽培 湖面に浮かべて実証実験

神石帝釈峡ライオンズクラブ（LLC、会員数20人、会長宅）神石郡神石高原町福永1493-6、三上人士会長、電0



847・87・0089）はこのほど、社会貢献活動の一環として、重要な町の観光資源である神龍湖の水質浄化に寄与するであろう水耕植物の実証実験を始めた。遊覧船棧橋付近の湖面に浮かべて、大量発生している植物プランクトンの減衰状況を計測したいとしている。

神龍湖は、国定公園帝釈峡内

に位置する周囲24km、全長8kmの人造湖で、春夏秋には溪流散策が楽しめる観光スポットとして名高い。だが水力発電用のダム湖であるため流れがなく、近年は富栄養化によってアオコと呼ばれる植物プランクトンが大量発生し、悪臭なども放つようになり観光客も激減しているという。

そこで同LLCでは、岐阜県恵那市の阿木川ダム湖などで効果があったとされる中国野菜「空芯菜」を浮かべることを提案。ダムを管理する中国電力や、町教委を通して関係諸機関に働きかけ、このほどようやく許可が下りた。

空芯菜は1株で900リットルを浄化するとされる。ポットトレーに3株ずつ植え、33枚のトレーを4・8×3・6mの筏に組み、ペットボトルをフロート代わりに配置して、7月22日に湖面に浮かべた。水中の窒素やリンなどの栄養素を吸収して成長し、アオコの発生を阻害させるのが狙いだ。11月下旬には引き上げて、浮島周辺の水質の変化を確かめる。育った空芯菜自体は、その後会員らで食すという。

三上会長（56）の話「貴重な観光資源を守るため、少しでもお役に立てれば。今後3年は継続して、変化を見ていきたい」。

## モデルハウス

**バリスタイル** SUZUKA  
リビングに土間のある家

TEL.084-932-6788

**For Better Tomorrow**  
Free design & Order house

## SUZUKA

スズカハウス

・個性やスタイルのある家を建てたい方

・いろいろな工夫やデザインをご希望の方

・リーズナブルなコストで、高品質な家をお望みの方

ぜひ、ご見学ください。